



ニュースリリース：

カンボジアの2校に京都、北海道の販売員名を命名

2020. 7. 8

エルセラーン1%クラブ

カンボジアに建設された2つの学校に今月、京都府と北海道在住のエルセラーン化粧品（本社・大阪）の販売員名が付けられました。無償の学校建設支援事業でエルセラーングループが建設した学校は合わせて10カ国で合計187校となりました。

学校建設事業は、エルセラーン1%クラブ（資料メモ参照）が2008年から推し進めています。今回分を含めて、ネパール72校▽ラオス34校▽ベトナム25校▽カンボジア19校▽バングラデシュ17校▽ミャンマー8校▽スリランカ4校▽タンザニア4校▽インド2校▽アフガニスタン2校が建設されました。

今回、命名されたのはタイ国境に隣接するカンボジア西部・バタンバン州にあるバラン・ルー小学校と、バンテイミンチェイ州にあるトロペアン・トモー小学校で、「公益社団法人シャンティ国際ボランティア会」（本部・東京）との共同事業です。

バラン・ルー小学校の新校舎（3教室）には、今回の支援活動の中心となった販売員で京都府八幡市に住む上野かほるさんにちなみ「上野小学校」と名付けられました。同校の生徒数は幼稚園～小6の218人で、午前と午後の2部制授業をおこなってきました。旧校舎では隣のクラスの音や乾季の猛暑、雨季の雨漏りや教室に入ってくる小さな虫などに悩まされてきましたが、新校舎の完成で学習環境の改善が期待できます。

トロペアン・トモー小学校には2012年、エルセラーン1%クラブとSVAが共同で校舎（4教室）とトイレを建設しましたが、塗装などが経年劣化したため今回、補修工事を実施した上で、支援活動の中心となった販売員で北海道網走郡津別町に住む山岡二三子さんにちなみ「山岡小学校」と名付けられました。同校の生徒数は幼稚園～小6で計552人です。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、カンボジア全土では今年3月中旬から休校措置が取られ、政府はeラーニング（ネット教育）を実施しています。しかし、ネット環境のない生徒が受講できないなど、新たな教育格差を生んでいきます。プノンペンポスト紙などの6月下旬の報道によると、カンボジア教育・青少年・スポーツ省は新型コロナウイルスの第2波を防止するため、学校再開と高校の卒業試験を年末まで延期する、としています。

関連写真はデータで送信可能です。

2枚目に資料メモ

この情報のお問い合わせ・取材は下記までお願いいたします。

エルセラーン化粧品広報部 辻野

電話06-6367-0705

Email: tsujino@elsereine.jp

資料メモ

エルセラーン1%クラブ 自然派化粧品を販売するエルセラーン化粧品株式会社(本社・大阪市、糸谷沙恵子社長)がボランティア事業をおこなうため、販売代理店の方たちと1983年に設立した任意団体。販売代理店の利益の一部と社員らの寄付が原資。1,000校を目標とする学校建設事業のほかに、日本国内で震災や豪雨の被災者支援、歳末助け合いへの寄付などのボランティア活動を続けています。

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会(SVA) 1981年に設立し、カンボジア難民支援やタイのスラムで職業訓練支援などを開始。その後、教育・文化支援を中心に活動地域もラオス、ミャンマー、アフガニスタン、ネパールへと拡大しています。特に学校教育事業や図書館運営事業、絵本・紙芝居の出版・配布活動に力を注いでいます。

カンボジアの教育状況(SVAの資料より抜粋) ポル・ポト政権(1975~79年)時代、学校教育を廃止したため、学校の校舎は破壊されるか、軍の基地や刑務所などとして使用されました。教員は知識人とみなされ、小学校の教員も8割が殺されるか強制労働で命を落としました。また焚書政策によってカンボジアの書物の大半が失われました。

内戦終結後、校舎の建設が行われていますが、2010年の教育省の調査では建物の状態が良好な校舎の数は5割にとどまっています。教室数が不足している学校では、午前と午後にわかれた2部制をとっていますが、それでも追いつかないところは3部制をとり対応しています。そのため、児童一人当たりの授業時間は短くなっています。また内戦で教員が激減し、数を補うため正規のトレーニングを受けずに村長が選んだ村人が教員になりました。そのため、現職の教員の育成も必要となっています。

学校建設地域の識字率 (出典: UNESCO UIS. Stat)

国名	若年層(15~24歳)		成人層(25~64歳)		高齢者層(65歳以上)	
	比率(%)	調査年	比率(%)	調査年	比率(%)	調査年
アフガニスタン	65.4	2018	30.5	2018	13.3	2018
バングラデシュ	93.3	2018	69.8	2018	40.1	2018
カンボジア	92.2	2015	77.9	2015	53.1	2015
インド	91.7	2018	71.6	2018	45.4	2018
ラオス	92.5	2015	83.5	2015	58.6	2015
ミャンマー	84.8	2016	75.3	2016	58.2	2016
ネパール	92.4	2018	60.7	2018	23.6	2018
スリランカ	98.8	2018	92.5	2018	79.1	2018
ベトナム	98.4	2018	95.3	2018	85.8	2018
タンザニア	85.8	2015	77.9	2015	43.5	2015
世界平均	91.7	2018	86.3	2018	76.28	2018

以上